

⚠ 注意 | モデル表面に印刷物などが直接触れないようにしてください。  
樹脂表面にインクが吸収されて消えなくなります。

MW65

# 分娩シミュレータ アドバンスド

## 取扱説明書

### 目次



- はじめに ..... P.1  
製品の特長とご注意
- ご使用前に ..... P.2  
セット内容・使用上のご注意
- 取扱のご注意 ..... P.3  
腹部皮膚、子宮口ユニット、胎盤モデル、切断用  
臍帯の取扱い及び保管方法に関するご注意
- 準備 ..... P.4～P.12  
各部の名称  
脚の取り付け  
胎児モデルの組み立て  
腰部モデルの設定  
潤滑剤の塗布
- 実習 ..... P.13  
実習項目
- 後片付け ..... P.14～P.16  
潤滑剤の拭き取り  
保管

このたびは、当社の「分娩介シミュレータ アドバンスド」をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

本製品は正常分娩から異常分娩まで、産科医及び分娩に関わるチーム医療に必要な一連の流れをトレーニングできるモデルです。分娩に関する実習教材としてご使用ください。

#### ■ 特 長

- リアルな子宮口の再現により、分娩の進行（第1回旋～第4回旋）に合わせた内診ができます。
- 胎位、胎向異常、肩甲難産における様々な手技（Mcroberts 法、Woods screw 法等）ができ、様々な講習会やトレーニングコースに最適です。
- 胎児超音波診断、産褥子宮触診などのオプションを用意しています。
- 尾骨の角度を変えることによって、難易度を3段階に設定することができます。

#### ■ 実習項目

##### ○分娩

- ・内診 ・正常分娩 ・胎盤と臍帯の娩出 ・肩甲難産や異常胎位、胎勢の再現と対処
- ・吸引分娩 ・鉗子分娩 ・骨盤位分娩

##### ○胎児

- ・臍帯巻絡 ・臍帯の結紮と切断 ・大泉門の触診 ・口と鼻からの吸引手順

##### ○オプション(順次発売予定)

- ・胎児超音波診断(SPACEFAN ST 使用) ・産褥子宮触診 ・子宮頸部細胞診(スメア診)

#### 必ずお読みください

本来の使用目的以外にはご使用にならないでください。また、取扱説明書に記載された方法以外でのご使用による万一の破損や事故に関して、当社は責任を負いかねますのでご了承ください。

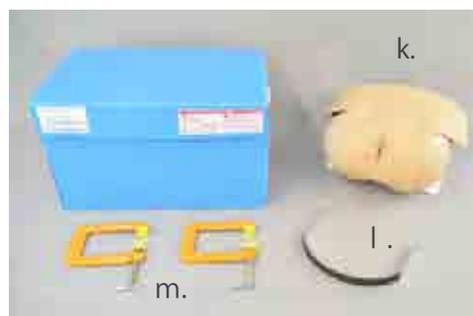
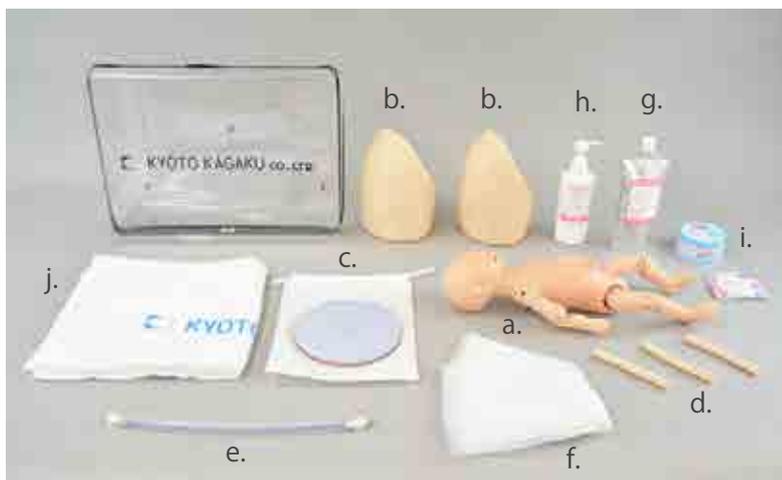
※ 製品の一部に伸縮性と復元性、耐久性に優れた特殊軟質樹脂を使用しております。

取扱説明書 P3 の注意事項をお読みいただき、適切な使用、保管をお願いいたします。

セット内容

構成成品は2個口になっています。

ご使用の前に、構成成品が全て揃っているかご確認ください。



a. 胎児モデル (臍帯固定用クリップ内臓)	1	f. 卵膜	5
b. 脚	2	g. 潤滑剤 (500ml)	1
c. 胎盤モデル	1	h. 潤滑剤用ボトル	1
d. 切断用臍帯	3	i. タルカムパウダー	1
e. 臍帯	1	j. バスタオル	1
		取扱説明書	

k. 妊婦腰部モデル	1
<small>※妊婦腰部モデルの腹部皮膚は、腰部モデルに固定されていません。専用ケースから取り出すときはご注意ください。</small>	
l. 腹部皮膚保持用ステー	1
m. モデル固定用クランプ	2
<small>※モデル固定用クランプは予告なく変更される場合があります。</small>	

⚠ 注意

● 取り扱いにご注意ください。

特殊軟質及び硬質樹脂を使用しており、また本体は重量がありますので、落下や強い衝撃を与えると破損の原因となります。

● 印刷物をモデル表面におかないでください。

モデル表面に印刷物などが直接触れないようにしてください。  
樹脂にインクが吸収されて消えなくなります。

● 高温多湿を避けて保管してください。

使用後は、高温多湿や直射日光のあたる場所での保管は避けてください。  
変形や故障の原因となります。

● 水又は中性洗剤で拭き取ってください。

汚れは水又は中性洗剤で拭きとってください。  
シンナーなどの有機溶剤は、絶対に使用しないでください。

● ボールペンやサインペンで書き込まないでください。

サインペン、ボールペンなどでモデルに書き込むと、インクが吸収されて消えなくなります。

● 表面が変色する場合があります。

長期間使用されない場合や経年変化で変色することがありますが、ご使用には差し支えありません。

### 必ずお読みください！

#### ■ 腹部皮膚、子宮口ユニット、胎盤モデル、切断用臍帯の取扱い及び保管方法に関するご注意

伸縮性と復元性、耐久性に優れた特殊な軟質樹脂を使用しております。

下記の注意事項を必ずお読みいただき、適切な取扱いと実習後の保管をお願いいたします。



腹部皮膚 (分娩 AD 用)



子宮口ユニット  
(分娩 AD 用)



胎盤モデル



切断用臍帯

#### ○ 臍帯を持って胎盤を持ち上げないでください。

平滑な面に置いた胎盤は、素材の特性上吸着しやすい為、移動の際は胎盤の端を一旦持ち上げて浮かせてから移動してください。



#### ○ 他の樹脂製品や印刷物が直接触れないようにしてください。

他の樹脂製品や印刷物が接触した状態で保管されますと、表面に型が残ったり、印刷物のインクが吸収され、消えなくなる場合があります。

#### ○ 適切な温度・湿度で、直射日光を避けて保管してください。

外箱に適切な保管温度の目安となる警告用シールが貼付してあります。

気温が 60℃以下の場所で保管してください。

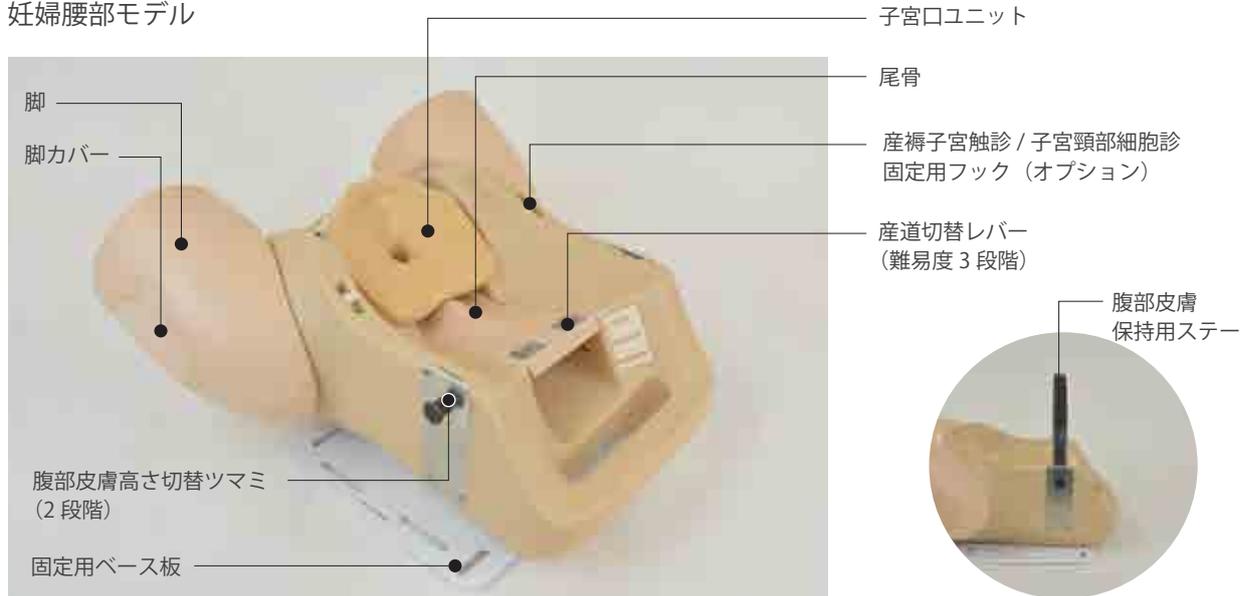
60℃以上になると左端の○印のマークが緑色に変色しますので、すみやかに保管場所を移動してください。

※ 1度変色したシールは元の色に戻りません。

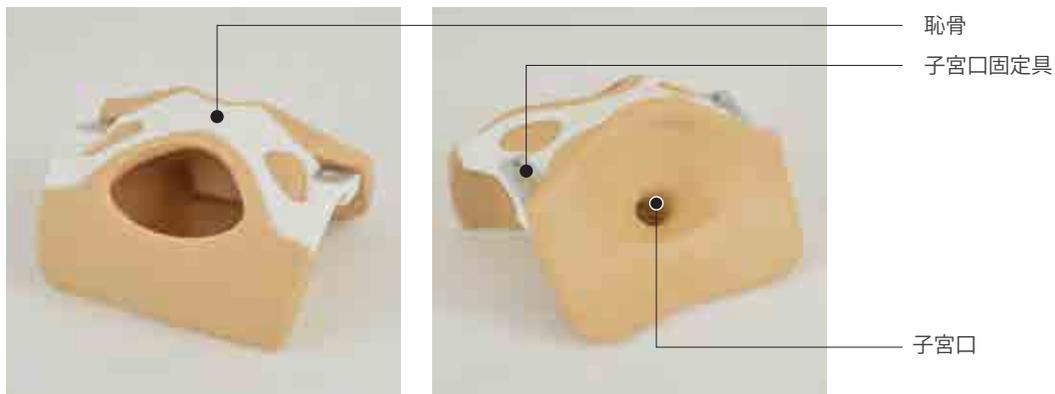
発色前			発色後		
3F60	年	月貼付	3F60	年	月貼付
60	65	70	60	65	70

各部の名称

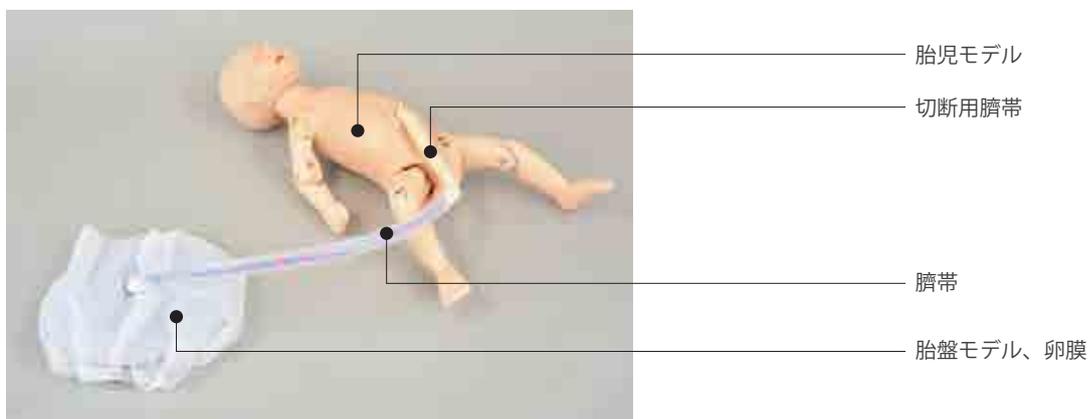
妊婦腰部モデル



子宮口ユニット



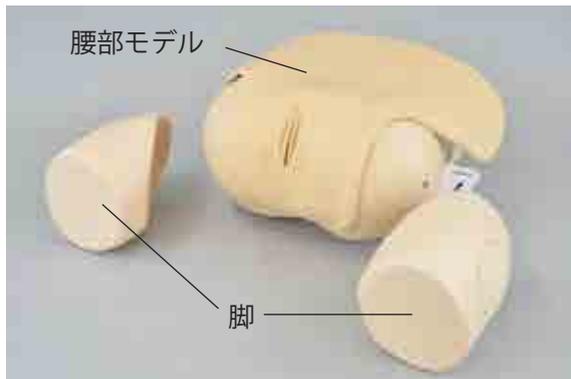
胎児モデル



脚の取り付け

脚は腰部モデルから取り外して別梱包されています。下記の手順で取り付けてください。

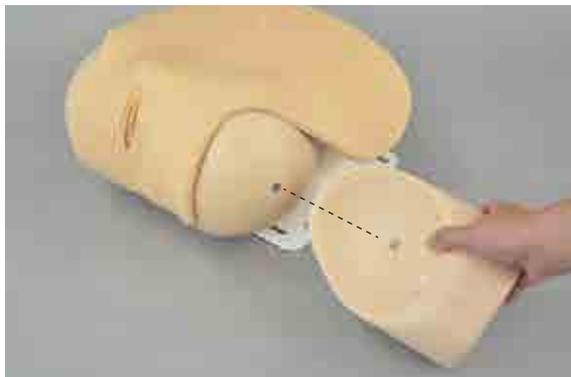
1. 脚は左右共通です。  
どちらに取り付けていただいてもかまいません。



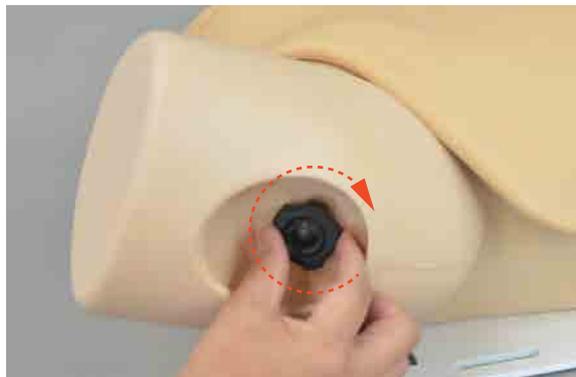
2. 脚カバーを取り外します。  
指を入れてカバーを引き出すと外れます。



3. 脚の固定用ボルトを、腰部モデルのナット部に合わせます。



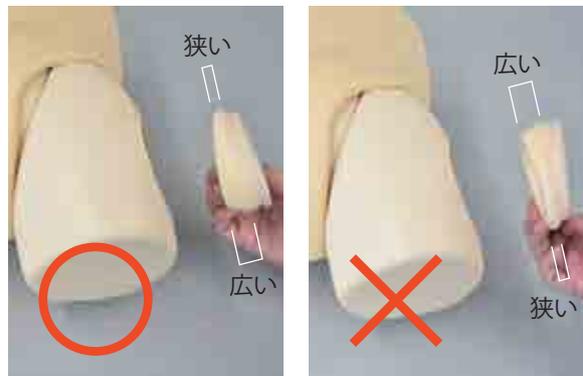
4. 固定用ボルトを回して脚を固定します。  
※締めすぎないように注意してください。



5. 脚のカバーを取り付けます。  
反対側の脚も同様に取り付けてください。



※脚のカバーは向きがありますのでご注意ください。



## 胎児モデルの準備と臍帯の組み立て

### 1. 胎児モデルの準備

胎児モデル（分娩 AD 用）、胎盤モデル、臍帯、切断用臍帯、卵膜を用意します。



胎児モデル（分娩 AD 用）



胎盤モデル



臍帯



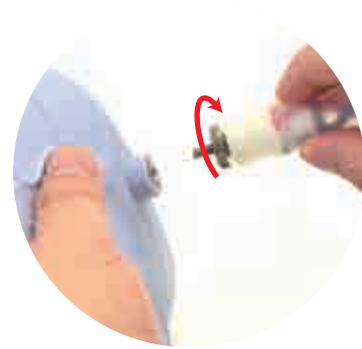
切断用臍帯



卵膜

### 2. 胎盤モデルを専用の収納袋から取り出し、臍帯を取り付けます。

臍帯は先端がねじになっている方のリングを時計方向に回して胎盤に固定します。



### 3. 卵膜の中央に穴が開いているので、そこに臍帯を通します。



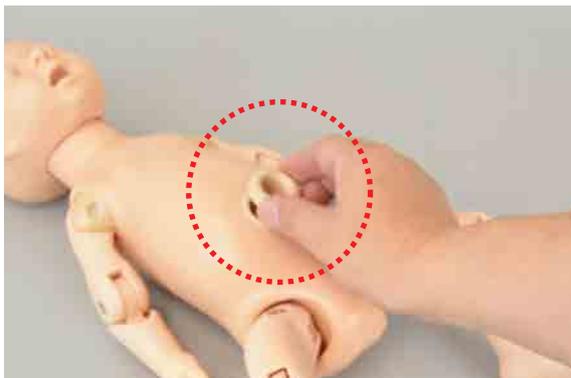
### 4. 切断用臍帯を専用の収納袋から取り出し、片側の先端部を裏返してフックを出し、そこに臍帯の金具を取り付けます。



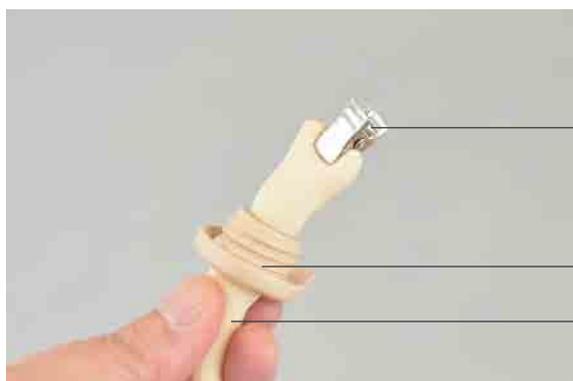
### 臍帯の取り付け

5. 胎児モデルの腹部にある臍帯固定ネジを緩め、中に入っているクリップを取り出します。

※クリップが取り出しにくい場合は、胎児モデルを持って腹部を下側にするとクリップが落下します。



6. 切断用臍帯に胎児モデルの臍帯固定ねじを通してからクリップで先端を挟みます。



クリップ

臍帯固定ねじ

切断用臍帯

7. 胎児モデル腹部の凹部にクリップを戻して臍帯固定ネジを締め、臍帯を固定します。



8. 胎児モデルの準備は完了です。

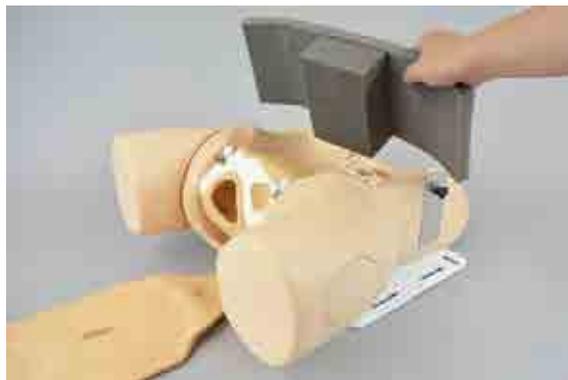


※臍帯固定ねじを締める際にクリップがあたると最後まで締めることができません。  
クリップの向きを調整して臍帯固定ねじにあたらないようにしてください。

## 腹部皮膚の高さ設定

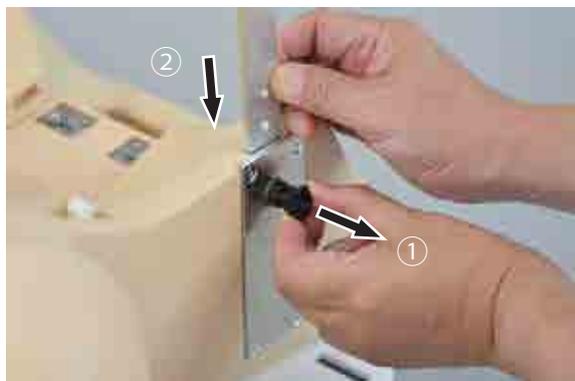
分娩や産褥触診などに合わせて腹部皮膚の高さを設定します

1. 腹部皮膚を持ち上げ、梱包用のクッションを外します。  
※クッションは保管時に再使用しますので廃棄しないでください。



2. 腹部皮膚の保持用ステーを腰部モデルの凹部に差し込み、左右2か所のつまみを手前に引きながら上下することで、高さを2段階に設定できます。

※保持用ステーは「カチッ」と音のするところで固定してください。



アングルの上下が可能な状態

アングルが固定された状態

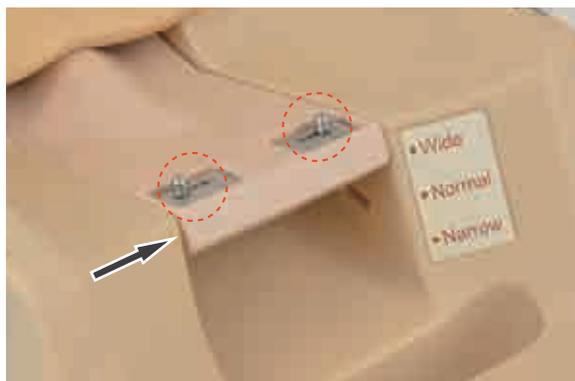


ご注意：固定後ステーを持って腰部モデルを持ち上げ移動しないでください。  
固定部分が破損します。

## 腹部皮膚の高さ設定

腹部皮膚を腰部モデルに固定します。（腹部皮膚は梱包時腰部モデルに固定されていません）

3. 産道切替レバーをWideに切り替えます。  
（内側にスライドするとロックが外れます）



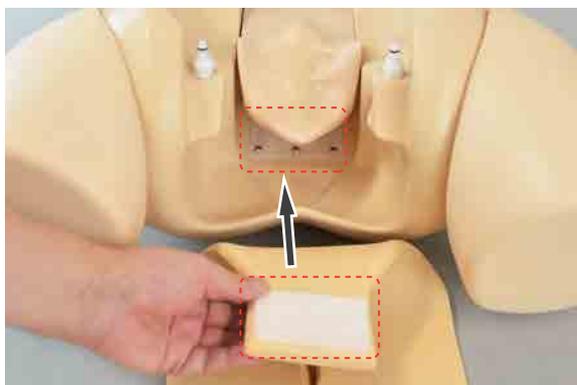
4. →部分を押しすと子宮口固定具のロックが外れます。



5. 固定具を外し、子宮口ユニットを上部に持ち上げて取り外します。  
※取り外した固定具2個はなくさないようにしてください。

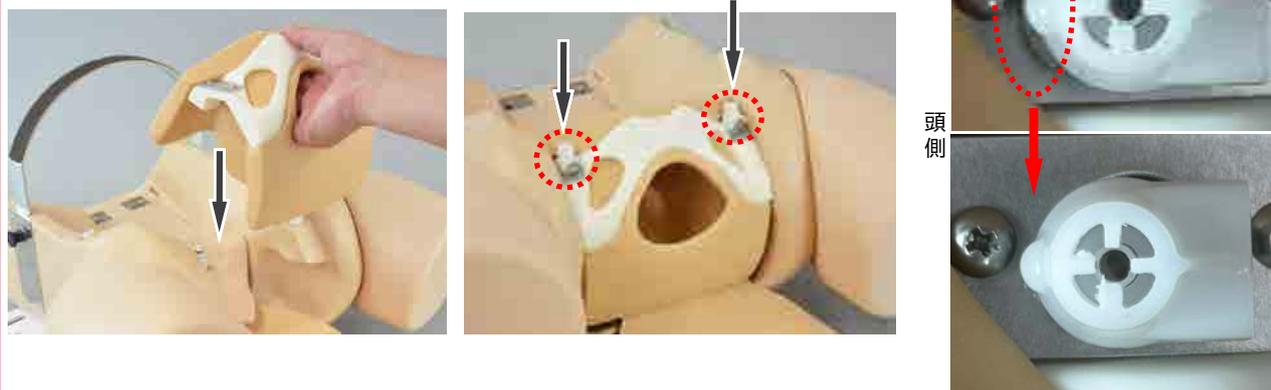


6. 腹部皮膚のマジックテープ部分を腰部モデルのマジックテープに合わせて固定します。

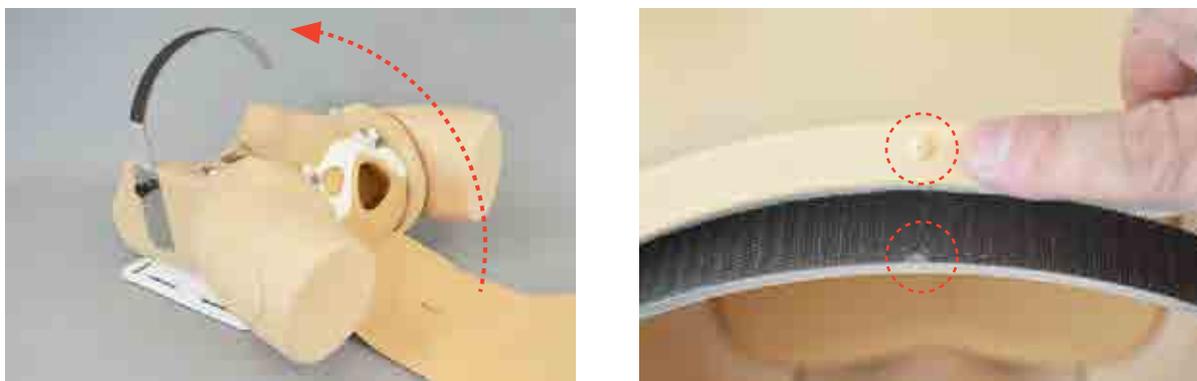


腹部皮膚の高さ設定

7. 子宮口ユニットを腰部モデルに取り付けて、固定具をはめます。このとき固定具をしっかり奥まで押し込んでください。※銀色のパーツが見えなくなるまで押し込んでください。



8. 腹部皮膚を戻します。保持用ステーと腹部皮膚それぞれに○の印がありますので、合わせるようにかぶせてください。



9. 腹部皮膚の高さ設定は完了です。



分娩時の設定（高い）



産褥子宮触診（オプション）時の設定（低い）

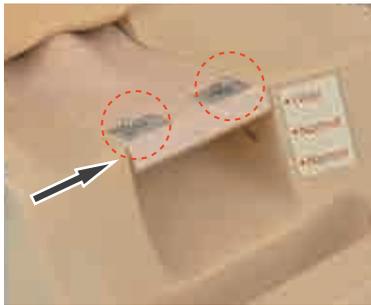
### 難易度の設定

#### 1. 産道スペースの設定。

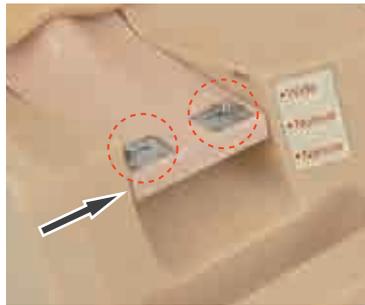
2か所のレバーを内側にスライドすると尾骨の固定が解除されます。

難易度に応じて尾骨の角度を変更することにより産道のスペースを3段階に設定できます。

設定後はレバーを外側にスライドして固定します。



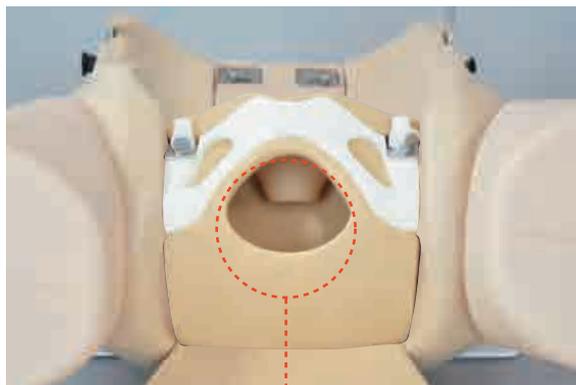
Wide



Normal

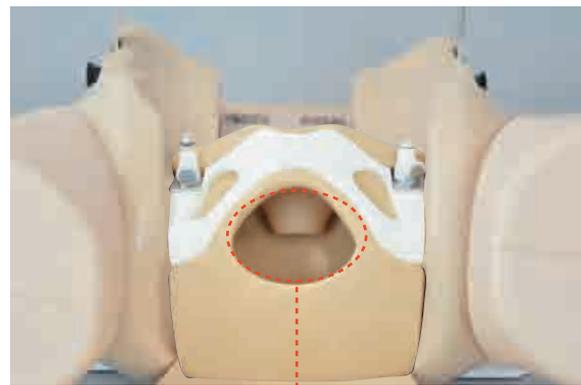


Narrow



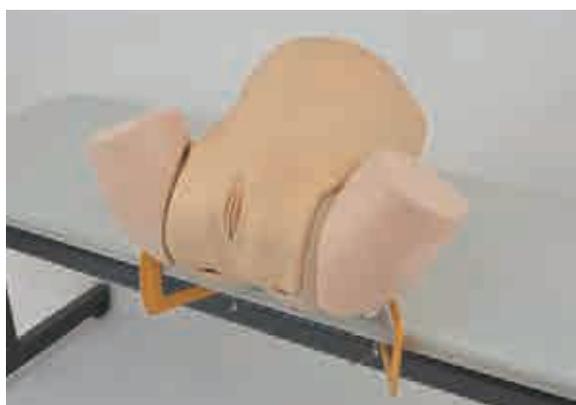
Wide

広い



Narrow

狭い



テーブルなどに固定して実習する場合は、付属のモデル固定用クランプで固定してください。

#### ご注意：

Narrowの設定で吸引分娩をしないでください。恥骨と子宮口部が剥がれて破損の原因になります。

Narrowの設定は肩甲難産状態のため子宮口ユニットに負荷がかかります。潤滑剤を十分に使用し、適した手技で娩出してください。胎児の押し出しや無理に引っ張る行為は破損の原因になりますのでご注意ください。

潤滑剤の塗布

実習前に必ず胎児モデル、胎盤モデルと卵膜、子宮口ユニットの内側（産道にあたる部分全面）に潤滑剤を十分に塗布してください。

1. バスタオルの上に、胎盤モデルを取り付けた胎児モデルを置き、潤滑剤を塗布します。  
潤滑剤は、**胎児モデル全体**と**胎盤モデルの卵膜部分**に塗布します。



2. 腹部皮膚の性器部、子宮口ユニット部にも潤滑剤を塗布します。  
※子宮口ユニットへの塗布は腹部皮膚をめくって塗布してください。（画像は説明のため腹部皮膚を取り外していますが、取り外さなくても塗布できます）



ご注意：繰り返し実習を行った場合に、子宮口ユニットと腰部モデルの隙間（➡部分）に潤滑剤が入りこむと、娩出時に子宮口が滑ってがうまく娩出できない場合があります。子宮口が滑る場合はいったん取り外して隙間の潤滑剤を拭き取ってください。

### 分娩

○分娩

- ・内診 ・正常分娩 ・分娩介助 ・臍帯の結紮、切断 ・胎盤と臍帯の娩出 ・胎盤、卵膜の確認
- ・肩甲難産や異常胎位、胎勢の再現と対処
- ・吸引分娩 ・鉗子分娩 ・骨盤位分娩 ・胎盤の娩出 ・会陰、肛門保護

正常分娩におけるリアルな第1～第4回旋状態の再現（説明の為腹部皮膚を取り外しています）



第1回旋



第2回旋



第3回旋



第4回旋



胎盤、卵膜の確認



大泉門の蝕知

肩甲難産の難易度設定



Narrow



吸引分娩

**ご注意：**

Narrowの設定で吸引分娩をしないでください。恥骨と子宮口部が剥がれて破損の原因になります。

Narrowの設定は肩甲難産状態のため子宮口ユニットに負荷がかかります。潤滑剤を十分に使用し、適した手技で娩出してください。胎児の押し出しや無理に引っ張る行為は破損の原因になりますのでご遠慮ください。

### 分娩体位

脚の角度を変えることにより仰臥位、McRoberts位で行うことができます。



仰臥位



McRoberts位

## 潤滑剤の拭き取り

○ 子宮口ユニットと腹部皮膚を取り外します

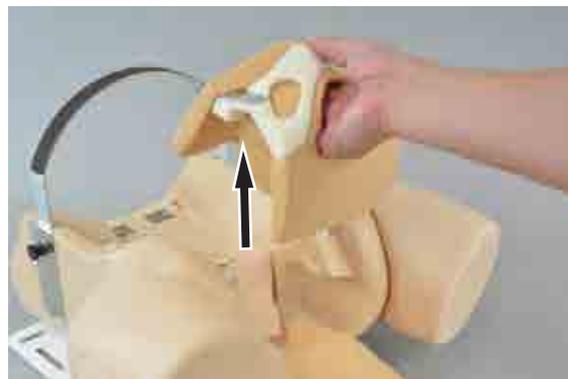
1. 腹部皮膚のマジックテープを外します。



2. →部分を押し子宮口固定具のロックを外します。



3. 固定具を外し、子宮口ユニットを上部に持ち上げて取り外します。  
※取り外した固定具はなくさないようにしてください。



4. 腹部皮膚を取り外します。（産道範囲度の切り替えレバーがWideまたはNormalになっている場合は、Narrowに切り替えると、腹部皮膚と尾骨の空間が広がり外しやすくなります。）  
腹部皮膚を固定部しているマジックテープを取り外します。



○ 胎児モデルの分解

組立と逆の手順で、胎児モデルから臍帯、胎盤モデルを取り外します。(P6～P7参照)

## 潤滑剤の拭き取り

○各部の清掃と保管

1. ウエットティッシュ等で、腹部皮膚、胎児モデル（分娩AD用）、臍帯、卵膜、子宮口ユニットに付着した潤滑剤を拭き取ります。水道水で洗い流しても構いませんが十分に乾燥させてください。乾燥後は、付属のタルカムパウダーを塗布してください。



胎児モデル



胎盤モデル



臍帯



子宮口ユニット



腰部モデル（尾骨周辺）



腹部皮膚（表）



腹部皮膚（裏）

## 保管

子宮口ユニット、胎盤モデル、切断用臍帯、腹部皮膚は特殊軟質樹脂を使用しています。  
適切な状態で保管してください。

ご注意：他の樹脂製品や印刷物と一緒に保管されますと、長時間接触した他の樹脂製品が変質したり、  
印刷物のインクが吸収されて消えなくなります。

1. 胎盤モデルと切断用臍帯は付属の不織布で保管してください。



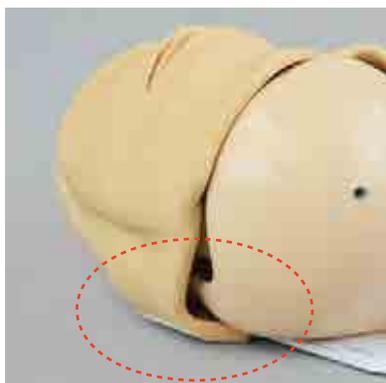
2. 子宮口ユニットは妊婦腰部モデルに取り付けて保管してください。

腰部モデルから取り外した状態で保管されますと変形する恐れがあります。



3. 腹部皮膚はマジックテープ部分を固定しないで妊婦腰部ボディに被せて保管してください。

専用ケースで保管する時は、マジックテープ部分が折れ曲がらないようご注意ください。



**注意**

モデル表面に印刷物などが直接触れないようにしてください。  
樹脂表面にインクが吸収されて消えなくなります。

## 交換部品

コード	品名	コード	品名
11458-010	腹部皮膚(分娩AD用)	11416-030	切断用臍帯 10本組
11458-030	胎児モデル(分娩AD用)	11416-040	卵膜 5枚組
11416-020	胎盤モデル	11415-040	助産モデル専用潤滑剤 500mlボトル無し



腹部皮膚(分娩AD用)



胎児モデル(分娩AD用)



胎盤モデル



切断用臍帯10本組



卵膜 5枚組

助産モデル専用潤滑剤  
500mlボトル無し

## 別売部品

コード	品名
11458-040	胎児超音波診断ユニット(分娩AD用)
11458-050	子宮頸部細胞診ユニット(分娩AD用)
11458-060	産褥子宮触診ユニット(分娩AD用)

※順次発売予定。

・ご不明な点は、お買い上げの販売店、もしくは下記(株)京都科学まで御連絡ください。

株式会社 **京都科学**

URL ● <http://www.kyotokagaku.com>  
e-mail ● [rw-kyoto@kyotokagaku.co.jp](mailto:rw-kyoto@kyotokagaku.co.jp)

## ■ 本社・工場

〒612-8388 京都市伏見区北寝小屋町15番地  
TEL : 075-605-2510 (直通)  
FAX : 075-605-2519

## ■ 東京支店

〒113-0033 東京都文京区本郷三丁目26番6号  
NREG本郷三丁目ビル2階  
TEL : 03-3817-8071 (直通)  
FAX : 03-3817-8075